

そこが聞きたい

一般質問 6 議員立つ

田中照男議員

①八火図書館の移転について

②ゴミ処理について

三浦賢治議員

①防火水槽整備計画について
②農振除外の見直しについて

江崎 悟議員

①小川BSSスマートインターチェンジについて

②入札制度について

③八代広域行政事務組合について

吉川義雄議員

①町長の施政方針について

②住宅リフォーム制度を創設し地域経済の活性化を

③高齢者世帯や一人住まい、低所得者への地デジ対策について

④費用弁償について

有田芳人議員

①低迷している農業問題の取り組みについて

②ジャクエツとの裁判について

③宮原地区中心市街地活性化対策について

片山裕治議員

①氷川町の人口対策について

②「教育の町」氷川町を町内外に知らせたらどうか

③中小企業利子補給の見直しについて

④第2回桜フェスタについて

質問と答弁の記事は、質問議員の責任でまとめたものを編集部でチェックし掲載しています。写真、見出し、答弁者の名前等は編集委員会でつけました。

図書館を福祉センターに移転すべきではない

田中照男 議員

答 既存施設の有効利用の観点で検討を



田中 九月定例会後に八火図書館整備に関する経過報告と資料をもとに詳細説明を受けた。それから半年が経ち、今度は既存の施設を利用した図書館を考えていると町長は表明されました。議会への報告は、基本計画に基づいて整備検討委員会が検討を重ねた結果を報告されたと思いますが、報告後に八火図書館建設計画に対して、整備検討委

員会は何を検討したのか。又既存施設を利用すると町長が表明されたが、既存施設とはどの施設を計画されているのか。

町長 八火図書館整備検討委員会から宮原振興局解体・新築案が提案されました。福祉センターに

これからの本町のゴミ処理はどうなるのか

田中 八代市にできる新しいゴミ処理施設に加入の打診があったと思う。現在のゴミ処理場施設を維持していくなかで問題は何か。

町長 昨年九月に加入の打診があった。八代市のゴミを新センターで処理することになると、クリーンセンターの維持管理を氷川町単独で行うこ

とになる。単独が広域で行くか課題を整理したうえで判断したい。

田中 八代市が循環型社会形成推進計画を策定しているが、八代市より説明があったか。

町長 ゴミ処理施設を整備するにあたり八代市のエリアで計画され、氷川町の選択次第で計画変更できるようにしてあります。協議を進め、課題について両市町が責任を持って進めていきます。



整備の対象となっている八火図書館

現在の防火整備状況はどうなっているか

三浦賢治 議員

答 地区の要望に応じて施設強化を図っている



三浦 八代市郡では昨年から火災が多く発生し尊い生命・財産が失われています。氷川町でも2月に吉本で火災が発生した。現在の防火整備状況及び計画はどうなっているか。

町長 消防施設の充実強化の要望は、各地区の消防団、区長さんより地区要望として提出されるので、各地区の均衡を考慮しながら予算計上をし、整備を図っています。また、初期消

きないのか。基本的には農業作物

役場周辺の農振除外を規制があり除外はできない

三浦 町は活性化のため住宅政策を行ってきたが、合併後五年間の人口の推移はどうなっているのか。

町長 平成22年10月現在の人口は1万2665人、平成18年は、1万3077人でしたので、五年間で412人減少しています。人口増というところで住宅政策ということを取り組んでいます。現実には減少している現状です。

三浦 住宅促進及び企業誘致のため、県道（八代・鏡・宇土線）から国道三号線の間と高塚インターチェンジの付近から

の農業用水目的の取水です。防火用水としての利用は難しいものがあります。

三浦 町として防火水槽の設置に対して防火水槽の敷地借上料を検討できないか。

町長 消防施設本体そのものについての補助を行っており、今後とも土地に係る費用は地区の方で確保して頂ければと思っています。



町内に設置されている防火水槽

た、初期消火を目的と水利の確保ということ、経費のほぼ全額を補助する制度になっています。

三浦 火災に対する水利の確保が困難となっているが、農業用パイプラインの調整による用水の確保はで

三浦 役場周辺は住宅に挟まれた農地が多い、農振を除外して住宅建設を推進してもらいたい。

農業振興課長 役場周辺は農振地域であり、かつ農業用水としての基盤整



国道から役場へとつづく町道